

子ども健やかすくすく成長支援プロジェクト

事業の概要・背景

【概要】

子どもの健やかなる成長を支援するため、子育て機能に応じて3つのゾーニングを行ったうえで、「健やかな学びと子育て世代の交流ゾーン」、「精華町役場ゾーン」では、子育て世帯の交流の機会創出と併せて、お話し会や絵本の読み聞かせイベントを実施することに加えて、おもちゃの「あそび」を通して、子どもの好奇心や探求心を刺激し、学びの基礎を提供する。

「すくすく成長ゾーン」では、子ども向け体験型教育プログラムの提供に加え、さらにはその内容を盛り込んだ子ども祭りを開催し、子どものさらなる成長支援を図るなど、地域ぐるみで子ども・子育てを支え、「安心して子どもを産み育ていけるまち」の実現を目指す。

【背景】

本町の子育て環境においては、統計分析(京都子育て環境ダッシュボード)により、「外遊び環境」や「地域コミュニティ」関連の評価スコアが平均を下回り、本町策定の「精華町児童育成計画 精華町第2期子ども・子育て支援事業計画」(令和2年度策定)においても同様の特徴が見られることから、この2分野における子育てサービスの充実が最も町民に求められていると考えられる。

主な事業

◇:交付対象事業
◆:関連事業

- ◇子育て世帯交流イベント事業 ◆出前おはなし会「おはなしポケット」開催事業
- ◇おもちゃの広場運営事業
- ◇キッズスペース設置事業
- ◇子ども祭り開催事業
- ◇「科学のまちの子どもたち」事業

成果指標

- 子育て世帯交流イベント参加者数
- 気軽に相談できる人や場所の有無(割合)
- 子育て環境の満足度

基準値	令和9年 (目標値)
-	100人
87.7%(R2)	93.0%
42.7%(R3)	60.0%

エリア一体で取り組むポイント

ポイント

子ども向け体験型教育プログラムなど学研都市ならではの教育プログラム提供とともに、地域福祉センターでの子育て世帯の交流の場づくり・情報発信で地域ぐるみで子ども・子育てを支える

- 町中央の子育て交流拠点である地域福祉センターにおいて、お話し会や絵本読み聞かせ等のイベントにより、気軽に来所しやすく、子育て世帯間の交流機会を生み出すとともに、子育て支援情報発信の拠点とする。
- 役場内にキッズスペースを整備し、来庁する子育て世帯の利便向上や、同世代の親子とのつながり創出を図る。
- 学研都市の中心地区では、研究機関、企業と地域団体と連携し、学研都市ならではの学びができる科学体験フェスティバルや、精華町子ども祭りなど教育的なプログラムを実施。

